

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスひかり		
○保護者評価実施期間	R6年11月18日		～ R6年12月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51	(回答者数) 39
○従業者評価実施期間	R6年12月1日		～ R6年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の活動計画を立てて、学年や能力に応じて、活動目標を決めて楽しく活動できるようにしている。	子どもの得意なことや良いところを見つけ、誉めることで、楽しく自信を持って活動ができるように努めている。	発達段階に合わせた支援の知識を研修会等で深め、日常生活や活動に生かしていく。
2	専門性のある多職種がいるため、様々な視点から子どもの姿を把握し、特性に合わせた支援を行うことができる。	必要に応じて、専門職による発達検査等を行い、支援に生かしている。	定期的カンファレンスを行い、職員間での支援の統一性を図る。
3	学童施設と併設されているため、日々、自然と交流を図ることができる。	インクルージョン教育を目指し、行事ごとや普段の活動時の交流を積極的に行っている。	学童保育と放課後等デイサービスの利用児同士が活動の計画を自主的に立案し、交流を図っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士が交流できる機会を設けていない。	保護者会等の機会を設けていないため、保護者同士が交流したり、保護者に相談できる場が少ない。	土曜開所日に保護者同士で話し合える場所を提供する。
2	ペアトレ等、保護者が参加できる事業所主催の研修会を行っていない。	現在は法人内での研修を案内するのみにしている。	日頃から保護者や家族からの相談事を聞き取り、必要な時期に向けての研修会開催を検討する。
3	HPやSNSの活用をしていない。	個人情報の観点より今のところHPやSNSの必要性を感じていない。	行事や活動時のお子さんの様子を玄関に掲載する頻度を上げる。